

# **CADdoctor SX10.0.2**

## **リリースノート**

**2025 年 6 月**  
**株式会社エリジョン**

## 1. 主な対応項目

主な対応項目は以下の通り。

- |     |   |
|-----|---|
| (1) | 新 CAD バージョン / ファイルバージョン対応   |
| -   | CATIA V5 (Standalone) Exporter<br>R23 - R34(V5-6R2024) サポート<br>※サポート対象 : R14, R19 – R34(V5-6R2024)<br>※Exporter で R23 以降を出力する際にはパラメーター「FileRelease=XX」を任意パラメーターに指定してください (XX は R を除いたファイルバージョン) |
| -   | NX (Standalone) Importer<br>NX 2406 Series サポート<br>※サポート対象 : UG10 – NX 2406 Series  |
| -   | 3DXML (Standalone) Importer<br>R2025x サポート<br>※サポート対象 : R2010x – R2025x   |

## 2. 機能改善 / 仕様変更 / 不具合修正

変更点は以下の通り。カッコ内の数字はお問い合わせ時の SupportID です。

- |     |   |
|-----|---|
| (1) | 標準機能                                      |
| -   | 内部で使用している Ruby 関連のエラーログを改善しました。(00080476) |
| (2) | JT (Standalone) Exporter                  |
| -   | 特定モデルのポリゴン変換で形状が悪化する問題を修正しました。            |

## 3. 推奨動作環境

CPU	Microsoft Windows 10 Pro 64-bit 、Microsoft Windows 11 Pro (*1)が稼働可能なCPU
メモリー	4GB 以上
OS	Microsoft Windows 10 Pro 64 ビット (22H2) Microsoft Windows 11 Pro (24H2)
対応言語	日本語、英語、ドイツ語、中国語、韓国語
ディスプレイ	1280×1024 ドット以上表示可能なディスプレイ ダブルバッファーに対応した OpenGL ビデオカード(*2)

(\*1) Windows は米国 Microsoft 社の登録商標です。

(\*2) OpenGL は米国 Hewlett Packard Enterprise 社の登録商標です。

## 4. 特記事項 / 制限事項 / 既知の問題点

### 4.1. ライセンスサーバー関連

- |   |
|---|
| <p>(1) CADdoctor SX10.0.2 を使用する際のライセンスサーバーは、Sentinel RMS License Manager v9.7.2.0006 をご使用ください。旧バージョンのライセンスサーバー (Sentinel RMS License Manager v9.2.1)でも CADdoctor SX10.0.2 を使用することは可能ですが、v9.2.1 での動作は正式サポートの対象外となりますので、v9.2.1 から v9.7.2.0006 へのアップデートを未実施の場合には、ライセンスサーバーをアップデートした上で CADdoctor SX10.0.2 をご使用ください。ライセンスサーバーのアップデート方法については、ライセンスサーバーのインストーラーに同梱されている「セットアップ&amp;クイックスタートガイド」を参照ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- SX10.0.2 では RMS v10.x へのバージョンアップと共に Windows 11, Windows Server 2022 での動作を正式サポートする予定でしたが、RMS v10.x に致命的な不具合が見つかったため、SX10.0.2 での RMS v10.x へのバージョンアップは見送らせていただくこととなりました。RMS 9.7.2 は Windows 11, Windows Server 2022 での動作はライブラリー提供元からの正式サポートはありませんが、弊社のテストにおいては Windows 11, Windows Server 2022 で正常に動作することを確認しております。RMS 9.7.2 を Windows 11, Windows Server 2022 で動作させることは可能ですが、正式サポートの対象外となることをご了承ください。</li> </ul> |
|---|

### 4.2. 主要機能関連

- |  |
|--|
| <p>(1) NX (Standalone) Importer</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- NX 1953 以降で作成されたデータを変換すると、「可視のみ」のレイヤに属する表示要素が非表示要素として変換される場合があります。</li> </ul>   |
| <p>(2) Parasolid (Standalone) Exporter</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 要素名にマルチバイト文字を含むモデルを Parasolid のテキスト形式 (.x_t,.xmt_txt)のファイルに変換すると、別システムへの読み込み時に問題が発生することがあります。バイナリー形式 (.x_b,.xmt_bin)で出力することで回避できます。</li> </ul>   |
| <p>(3) STEP (Standalone) Exporter</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 変換したアセンブリモデルの STEP を SOLIDWORKS 2009 以前のバージョンで読み込むと SOLIDWORKS の不具合により正常に読み込むことができません。読み込み失敗時には以下の現象が確認されています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 空のアセンブリファイルとして読み込まれる</li> <li>- アセンブリ構造/配置マトリクスがなくなりパートとして読み込まれる</li> </ul> </li> </ul> |
| <p>(4) JT (Standalone) Importer</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- JT ライブラリーの不具合により、v10.3 以前のバージョンで作成された ULP(Ultra Lightweight Precise)要素を変換すると、ポリゴン形状が正しく変換されない現象が確認されています。</li> </ul>  |
| <p>(5) JT (Standalone) Exporter</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- ポリゴン作成時の精度を相対精度で指定すると、モデルによっては並列化 ON での変換時間が OFF よりも長くなる現象が確認されています。</li> <li>- JT ライブラリーの更新の影響により、SX6.1 では以前のバージョンと比べて ENF のポリゴンを JT のポリゴンに変換する際の変換時間が増加する現象が確認されています。モデルによっては変換時間が 1.3 倍から 1.7 倍になることが確認されています。</li> </ul>                      |
| <p>(6) Geometry Simplifier</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 見えないボリュームの削除機能 (RemoveInvisiblePart) および可視面抽出機能 (ExtractVisibleFace)を使用する場合、実行環境としてバージョン 3.0 以上の OpenGL に対応したビデオカードのある環境を推奨します。</li> </ul>   |

## 5. OS 対応表

プロダクト		Windows 10 (*1)	Windows 11 (*2)
CADdoctor 本体		○	○
独立型	CATIA V5	○	○
	CATIA V4	○	○
	NX	○	○
	Creo Parametric	○	○
	Parasolid	○	○
	ACIS	○	○
	STEP (*3)	○	○
	JT	○	○
	3DXML	○	○
	IGES	○	○
	PLM XML	○	○
独立型 (ポリゴン関連)	STL	○	○
	OBJ	○	○
	VRML	○	○
	Nastran バルクデータ	○	○
	点群	○	○

(\*1) 22H2 にて動作確認済。

(\*2) 24H2 にて動作確認済。

(\*3) STEP AP242 BOM XML はサポート対象外。

## 6. サポート CAD バージョン一覧

製品	サポート CAD バージョン		備考
CATIA V5	Import: R10 – R34(V5-6R2024)	Export: R14, R19 – <b>R34</b>	
CATIA V4	V4.2.1 – V4.2.5		
NX	UG10 – <b>NX 2406 Series</b>		インポートのみ
Creo Parametric	Pro/ENGINEER 2000i – Creo Parametric 11.0		インポートのみ
Parasolid	V7 – V36.1		
ACIS	R6 – R34		
STEP	AP203, AP214, AP242 (ed1/ed2/ed3)		
JT	Import: v6.4 – v10.10	Export: v9.0 – v10.9	
3DXML	R2010x – <b>R2025x</b>		インポートのみ
IGES	5.2, 5.3		
PLM XML	-		インポートのみ
STL	-		
OBJ	-		
VRML	-		
Nastran	-		インポートのみ
Point Cloud	-		

※赤文字は SX10.0.2 で更新されたサポートバージョン

本コンテンツに関わる著作権は株式会社エリジオンもしくは原権利者に帰属しています。  
著作権者の承諾なしに無断で改変、複製、転載、再配布、転送、公衆送信、販売、貸与などの  
行為をすることは禁じられています。